

お知らせ

1月19日(木)～3月3日(金)
令和4年度建設事業専門研修会
※詳細は41ページをご覧ください。

1月31日(火)
北海道インバウンドフォーラム
「訪日インバウンドのこれからと受入の課題」
※詳細は42ページをご覧ください。

研究所だより

2022年10月から個人の外国人旅行客が入国できるようになるなど、水際対策が大幅に緩和され、北海道でもインバウンドが増えてきています。これに伴い、「宿泊、飲食」や「サービス業」では新規求人数が伸びており、有効求人倍率も1.2に近づいています。コロナ禍でも介護や製造業、建設業などでは2～3倍以上の求人倍率が続いていましたから、道内の人手不足は一段と深刻となっています。外国人労働者も増えています。道内の在留外国人は、2019年の42,485人から2021年末には36,316人にまで減少しましたが、2022年末には4万3千人を上回り過去最高になると見込まれます。農業や建設業等で働く外国人が顕著に増加していますが、一方で、入国制限等のリスクを踏まえ、多様な働き手を確保する取組みも見られてきています。中頓別町では、仕事と住まい等の情報を一元的に扱う窓口を設け、移住者にSNS等で発信しています。町は、農業作業など季節によって労働需給に波があることから、マルチワーカーを支援する仕組みを新設し、年間を通じた所得の安定化を図っています。都会に住む若者達が、アルバイトと旅行を兼ねて地方に出向く「おてつたび」も活用されており、平取町ではひと夏で68人を受け入れた農家もあります。地方の産業に様々な人々が携わっていくことを通じ、地域の持続性につながっていくことを期待したいと思います。(黒崎)

1月25日(水)
第41回技術者交流フォーラム事業in小樽
インフラの既存ストック活用と観光
13:30～17:00 小樽市民センター マリンホール

特別講演

「小樽・後志における文化観光の可能性
～歴史文化と地域資源を活かした広域観光～」

高野 宏康 氏 (小樽商科大学グローバル戦略推進センター
研究支援部門地域経済研究部 客員研究員、地域レジリエンス(株) 代表取締役)

主催/国土交通省北海道開発局小樽開発建設部、国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所、公益社団法人日本技術士会北海道本部

後援/国立大学法人北海道国立大学機構小樽商科大学、小樽建設協会、小樽測量設計協会、小樽市

詳細・お申し込みは寒地土木研究所ホームページ内
(URL : <https://chouseikan.ceri.go.jp/web/event/>)
をご覧ください。

お問い合わせ/寒地土木研究所寒地技術推進室
TEL 011-590-4046

国営滝野すずらん丘陵公園

1月7日(土)、14日(土)、21日(土)、28日(土)
はじめての歩くスキー～滝を見に行こう!～

歩くスキー初心者の方に向けてスキー板の装着から走行までをレクチャーする教室です。アシリベツの滝の水瀑を見に行くツアーを行います(距離往復約3km)。

- 参加費 200円(入園料・駐車料金は別途)
- 場所 ロッジゆきざさ
- 定員 20名(予約申し込み)
- 時間 10:00～12:00(受付9:30～10:00)

※スキー板のレンタルは別途料金

※申し込みはHPの応募フォームまたは電話で(滝野管理センター:011-594-2222)

12月23日(金)～1月29日(日)

たきのドキドキラリーきのたん探検隊～不思議な塔を調査せよ!～

毎年恒例のドキドキラリー!きのたんたちと一緒にありづかの塔を探検しよう!小さなお子様も楽しめるクイズラリーです。クリアした方の中から抽選で100名様には素敵なプレゼントもあります。

- 参加費 無料(入園料・駐車料金は別途)
- 場所 ありの巣トンネル周辺
- 時間 10:00～15:00

※詳細は当公園ホームページ(URL:<http://www.takinopark.com/>)
をご覧ください。お問い合わせください。

●「開発こうほう」へご意見・ご感想をお寄せください。

(一財)北海道開発協会広報研修出版部

〒001-0011

札幌市北区北11条西2丁目セントラル札幌北ビル

電話 011(709)5212

e-mail:pr@hkk.or.jp

●「開発こうほう」は、北海道開発協会のホームページでも
ご覧いただけます。

●(一財)北海道開発協会では、賛助会員を募集しています。
詳しくは、ホームページをご覧ください。

開発こうほう 第713号 令和4年12月27日発行

発行 (一財)北海道開発協会

印刷 (株)須田製版 不許複製

<https://www.hkk.or.jp/>